

「楽しみを見つける大切さ」

鯖江市中央中学校 1年 高橋 杏（たかはし あん）

三年半前から、コロナウイルスが流行し、学校が休校になったり、感染対策が始まったりと、生活が制限されました。私は今までできていたことができなくなって、とてもいやでした。友達とも遊べなくなり、家にいる時間が多くなって、退屈な時もありました。それまでは、毎日当たり前のように学校へ行って勉強して、友達と遊んでいたのですが、それができなくなって、はじめはどうしたらいいのか分かりませんでした。でも、家族と過ごす時間が多くなり、家族と一緒に何かすることも増えました。はじめは部屋をきれいにしたり、絵をかいたり、本を読んだり、難しい折り紙に挑戦したりしました。それから、家族で庭に畑を作りました。畑のことを何も知らなかったのですが、近所の人に教えてもらいながら作りました。土を耕したり、肥料をあげたり、種を植えたりと、とても大変な作業だったけれど、収穫できた時はとてもうれしかったです。教えてもらっているうちに、近所の人とたくさん話せるようになりました。今でもよく声をかけてくれます。新しく始めたことをきっかけに、今までなかった関わりができました。他には、料理にも挑戦しました。休みの日が多かったので、妹といっしょに家族の朝ご飯や昼ご飯を作りました。レシピを見ながら、初めて作る料理をするのはとても楽しかったです。家族も、とても喜んでくれました。できなくなったことも多かったけれど、逆に、あまりやってこなかった新しい楽しみがたくさん見つかりました。

角度を変えて物事を考えてみると、いろいろな考え方ができます。例えば、何か問題やトラブルが起こった時に、そのことに対していやだなあ、最悪だなあとマイナスな気持ちでいるだけでは何も変わりません。物の見方を変えて発想を転換すると、問題が解決したり、気持ちが明るくなったりと、物事がうまく進むこともあると思います。私もコロナが流行ってマイナスな気持ちになったこともあったけれど、今振り返ってみれば、いろいろな趣味や楽しみを見つけることができ、貴重な時間を過ごすことができていると思います。

「何より大切なのは、人生を楽しむこと。幸せを感じることにあります。」

これは、晩年をユニセフでの活動にささげた女優オードリー・ヘップバーンの言葉です。「人生を楽しむこと」や「何気ない幸せを感じることにあります」というのは、自分の考え方や気持ち次第だと思います。後悔のないよう、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

毎日の何気ない幸せを探してみると、前向きな気持ちになれます。前向きな気持ちになれば、積極的にチャレンジできるようになると思います。中学生になって、これから新しい経験をするが増えると思います。私はこれから、新しい発見をたくさんして、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。チャレンジしていく上でいやなことや大変なこともたくさんあると思います。そんなときにいやなことばかりに目を向けるのではなく、前向きな気持ちで新しい発見に目を向けたいと思います。

皆さんもつらいことやいやなことばかり探すのではなく、新しい発見や小さな幸せを探してみると、後から振り返った時に楽しい思い出や新しい経験がたくさん残っているのではないのでしょうか。私は、そんなふうに生きていきたいです。